

後輩たちへのエール！ その65

2022年8月18日

今の自分が後輩の皆さんへ伝えられること

◇今回は、山田恒輝さん（千葉大学卒業）からのメッセージです！

関高校に通っている後輩の皆さん、関高校を目指す中学生の皆さん、はじめまして。2016年度卒業生の山田恒輝と申します。現在社会人2年目の私から、卒業生として皆さんへエールを送りたいと思います。内容が少しでも皆さんのお役に立てると幸いです。

『かけがえのない「人」に会える場所』

はじめに、私の高校時代の話をしていきます。ぼんやりと大学に行きたいと思っていた私は、地元で進学実績のある関高校に進学しました。勉強は得意としていましたが、関高校には自分より賢い人がたくさんいたということが最初の印象です。また、中学時代はキャプテンも務める野球少年でしたが、丸坊主が嫌という理由で高校では野球をやめました。当時の顧問の先生の言葉巧みな誘いになり、バレーボール部に入部しました。どの学年にも個性的な人が多く、ふざけつつも、真剣に楽しく部活動に取り組む日々でした。

勉強面では、文系コースに進学しました。当時は理系科目を得意としており、文系には理系科目が苦手な人が多く、逆に有利に勉強を進められると考えたからです。そんなことはなく、文系科目でクラスの平均点の足を引っ張っていました。大学受験では、センター試験でマークミスなどをして、二次試験前に志望校を変えた苦い記憶もあります。

関高校は伝統的なイベントの多い学校だと思います。（コロナ禍の現在は分かりませんが。）強歩大会、球技大会、文化祭、体育祭、修学旅行など。どのイベントも、私は人に話したくなる思い出が詰まっています。

修学旅行で反省文を書いたこと、文化祭の劇で主役をやったことなど様々な経験をしましたが、高校時代の友人とは、「そんなこともあったな」と会うたびに同じ話をして盛り上がっています。

正直なところ、ここには書ききれないほど、高校時代は楽しいことも嫌なこともたくさんあった非常に濃い3年間でした。どの思い出にも共通していることがあります。

「人」に恵まれていたということです。具体的には、仲が良く気の許せる友達や、尊敬で



高校3年生時の文化祭での劇（2016年9月）

きる先生がいるということです。クラスや部内の友達がいて、勉強面でも、大学受験という同じ目標を持った仲間や、相談相手としての先生方がいました。本当に良い人達に恵まれていました。意見をぶつけ合うこともありました。この人達がいたからこそ、私は、高校時代が非常に良いものになったと確信しています。苦楽を共有した友達とは、今でも連絡を取り合い、帰省する度に遊ぶ人もたくさんいます。この人たちとは一生関わっていくのだらうと思っています。

関高校は、そんな「人」に出会える場所です。在校生の方は、周りにいる人を大切にしてください。これから関高校を目指す方は、そのような新しい出会いがあることを楽しみに、勉強を頑張ってください。

『考えすぎないで、今できることを頑張ろう』

私は現在、東京都内でサラリーマンとして働いています。今の仕事がしたかったのかと言われると、正直違います。東京に住むことなど考えたこともなく、高校生の頃は、愛知県の大学に行って、地元で公務員になろうかなと考えていました。しかし現実には、大学は千葉、就職先は東京、今は都民としての生活をしています。

ざっくりと過去を振り返っても、想定していたことがその通りいかないことの方が多い気がします。

関高校に入ってから、先生や野球仲間の一声で、バレーボール部に入部したこと。理系科目が好きだったが、その時の判断で文系に進んだこと。センター試験で思うように点数が取れず、第一志望を諦め、先生の助言を受けて千葉大学へ進学したこと。同じ大学に進学した友人の誘いで「夢の国」でアルバイト経験をしたこと。志望していた業界ではなく、偶然参加した説明会で見つけた会社に就職したこと。その就職先で総務課に配属されたこと。

色々経験はしてきましたが、想像していなかった展開になることが多く、きっかけも何気ないことが大半でした。

皆さんのこれから先の人生も、何が転機になるか、誰にも分かりません。そのため、先のことばかり考えすぎて悩むのではなく、まずは目の前のことを頑張ることが大切です。しかし、何も考えずに突っ走るのではなく、なぜその行動をとるのか、目的を持って取り組むことが重要です。目的の大小は関係ありません。

例えば、英語の単語テストで追試を受けたくないから単語の勉強をする。立派な目的です。そこで学んだ単語が別の機会の長文問題に出てくる。そんなものです。目的を持った行動は必ず次につながります。

また、私は約24年生きてきた中で、「ああしておけばよかった」、「これさえやっていれば」と思ったことはたくさんあった気がします。しかし、具体的に何を悔やんだかなと振り返ってみても、思い出せないことが多いです。当時は悔しいと思うことでも、時間が解決してくれます。どんな失敗も、時間が経てば笑い話です。第一志望の大学に行けませんでした。進学先で新しい友達ができ、楽しい思い出をたくさん作りました。就職活動も想定通りいきませんでした。今の仕事に誇りを持っています。思うようにいかなかっ

たことも多いですが、結果幸せです。

悩むこともあると思いますが、失敗を恐れず、目の前のできることを頑張ってください。その積み重ねが、間違いなく皆さんの財産になります。

稚拙な文章でしたが、お読みいただきありがとうございました。体調には十分に気をつけて、学生生活を謳歌してください。皆さんの更なる飛躍を期待しています。



大学卒業式の際の写真(2021年3月)
我ながらいい笑顔だと思います。